

国立西洋美術館を世界遺産に！！

「ル・コルビュジエの建築作品—近代建築運動への顕著な貢献—」

L'Œuvre architecturale de Le Corbusier

—Une contribution exceptionnelle au Mouvement Moderne—



【発行】2011(平成23年)年6月 台東区世界遺産登録推進室 TEL03-5246-1111 <http://www.city.taito.lg.jp/sekaiisan/>

第35回世界遺産委員会が開催されます

きたる平成23年6月19日から6月29日まで、フランス・パリのユネスコ本部で第35回世界遺産委員会が開催され、世界遺産一覧への記載の可否が決定されます。

今回の世界遺産委員会では、「ル・コルビュジエの建築作品—近代建築運動への顕著な貢献—」のほか、日本からは、小笠原諸島(自然遺産)、平泉の文化遺産(文化遺産)の2つの資産も審査の対象となっています。

●これまでの経緯

平成19年	9月	フランス政府から日本政府へ共同推薦の依頼 日本の世界遺産暫定一覧表に記載
	12月	国立西洋美術館を国の重要文化財(建造物)に指定
20年	2月	関係6カ国を代表してフランス政府が推薦書「ル・コルビュジエの建築と都市計画」をユネスコに提出
	10月	イコモスによる現地調査
21年	5月	イコモス勧告(「記載延期」とする勧告)
	6月	第33回世界遺産委員会(「情報照会」とする決議)
	10月	関係6カ国会議(平成23年提出をめざすことを確認)
23年	2月	関係6カ国を代表してフランス政府が追加情報(改訂推薦書「ル・コルビュジエの建築作品—近代建築運動への顕著な貢献—」)を提出
	5月	◎国際記念物遺跡会議(イコモス)勧告(「不記載」とする勧告)
	6月	第35回世界遺産委員会

◎国際記念物遺跡会議(イコモス)による評価結果及び勧告

5月28日(日本時間)、フランスを代表国とし、関係6カ国(※1)でユネスコへ共同推薦を行っている「ル・コルビュジエの建築作品—近代建築運動への顕著な貢献—」について、諮問機関である国際記念物遺跡会議 ICOMOS(※2 イコモス)による勧告がユネスコ世界遺産センターより通知されました。

イコモスの評価及び勧告の内容は裏面へ

※1 関係6カ国(フランス、日本、ドイツ、スイス、ベルギー、アルゼンチン)19資産を一括して推薦。

※2 世界遺産委員会の文化資産に関する諮問機関:通称 ICOMOS(イコモス)。国際記念物遺跡会議(International Council on Monuments and Sites)は、文化財の保存、修復、再生を行う国際非政府間組織(NGO)。

●イコモスの評価結果及び勧告の内容

<要旨>「ル・コルビュジエの建築作品—近代建築運動への顕著な貢献—」については、イコモスの評価結果が示され、「**不記載**」が**適当**との**勧告**がなされた。

<指摘を受けた主な事項>

■ル・コルビュジエの19の構成資産からなるシリアルでは、「近代建築運動」の顕著な普遍的意義を示すのは困難。

■19の構成資産のうち、①サヴォア邸(フランス)、②ユニテ・ダビタシオン(フランス)、③ロンシャンの礼拝堂(フランス)については、ル・コルビュジエの個別の作品として顕著な普遍的価値が証明できる可能性がある。

●イコモス勧告に対する吉住区長のコメント

このたび、国際記念物遺跡会議(イコモス)の評価結果及び勧告について、国立西洋美術館を含む「ル・コルビュジエの建築作品—近代建築運動への顕著な貢献—」について、「不記載」との通知がありました。

一昨年、イコモス勧告では「記載延期」であったものが、世界遺産委員会においては「情報照会」の決議を受けました。その後、その際の指摘事項に応えるべく、対応を行ってきたところでございます。

それが今回の評価結果及び勧告となったことは、世界遺産登録に向けて官民挙げて取り組んできた本区にとって大変に残念な結果であり、驚きを禁じ得ません。

この勧告を踏まえ、本区といたしましては、国や東京都とも相談しながら、今後も世界遺産登録に向けて引き続き努力してまいります。

●イコモス勧告の区分とは？ 世界遺産委員会の決議と同じく、以下の4つの区分により発表されます。

区分	内容
1 記載(Inscription)	世界遺産一覧表に記載するもの
2 情報照会(Referral)	追加情報の提出を求めた上で次回以降の審議に回すもの
3 記載延期(Deferral)	より綿密な調査や推薦書の本質的な改定が必要なもの。推薦書を再提出した後、約1年半かけて再度イコモスの審査を受ける必要がある。
4 不記載決議(Decision not to inscribe)	記載にふさわしくない。例外的な場合を除き再推薦は不可。

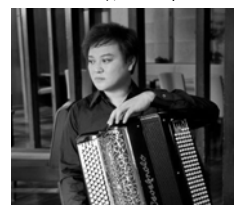
●コンサートのご案内

Le concert de la forêt UENO—上野の森から— ～国立西洋美術館・世界遺産へ～ 開催のお知らせ!

「世界の車窓から」で有名なチェリスト溝口肇氏と、ボタンアコーディオン奏者の桑山哲也氏を迎えてのコンサートを開催いたします。



溝口 肇



桑山哲也

開催日時：平成23年7月1日(金) 開演：午後6時30分

会場：旧東京音楽学校奏楽堂(上野公園内)

出演者：溝口肇(チェロ)、桑山哲也(ボタンアコーディオン)ほか

入場料：4,000円(全席指定)

入場券：チケットぴあ(TEL:0570-02-9999/Pコード134-654)ほかにて販売中!